

(2) 柱Ⅱ「指導体制の工夫・改善」(責任ある指導体制)

**今年度の重点** きめ細かな指導体制の工夫

<取組1>指導体制づくり① 特配教員、学年ブロック等による教科担当

学 年	教 科	担当する教員等
4・5・6年	算数	担任、教務主任、マイタウンティチャー
4・5・6年	理科	学力向上特配、マイタウンティチャー
6年	音楽 家庭科	6年A組 担任 萩原
6年	社会科	6年B組 担任 高橋
5年	音楽	5年A組 担任 神戸
5年	体育	5年B組 担任 土屋
3年	体育	3年A組 担任 石井
3年	音楽 書写	3年B組 担任 中澤
2年	音楽	2年A組 担任 狩野
2年	体育	2年B組 担任 塩原

※低・中・高ブロック内での交換なども視野に入れて考える。 【年度当初提案】

<取組2>指導体制づくり② 指導法の工夫

学年・教科	指導の工夫のようす
6年・算数(2学級)	通年、習熟度別を中心に3コース編成 A組担任、B組担任、教務主任、マイタウンティチャー
5年・算数(2学級)	1学期初めは少人数、その後習熟度別3コース編成 A組担任、B組担任、教務主任、マイタウンティチャー
4年・算数(2学級)	1学期は少人数、2学期以降習熟度別3コース編成 A組担任、B組担任、教務主任、マイタウンティチャー
4～6年・理科 1～3年・算数	単元・指導内容により、二人体制によるきめ細かな指導 学力向上特配、マイタウンティチャー

※レディネステストや児童のコース希望調査などをもとに習熟度別のコース分けを基本とする。二人体制でのきめ細かな指導等もふくめ、児童の力を伸ばすための指導法の工夫・改善を行う。

<取組3>評価アンケートによる指導体制の分析

○学力テスト(4月実施)及び評価アンケート(7月実施)分析による、2学期からの指導内容・指導体制の見直し。

○評価アンケート(12月実施)の分析を生かし、次年度へ向けた体制の見直し。

# 授業アンケート

\_\_\_年\_\_\_組

名前

☆次のことについて、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



[ 4 そう思う 3 だいたいそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない ]

- |   |                         |             |
|---|-------------------------|-------------|
| 1 | 算数の授業は、よくわかる。           | [ 4 3 2 1 ] |
| 2 | 算数は、授業中に言葉をかけてもらえる。     | [ 4 3 2 1 ] |
| 3 | 算数は、発表をみんなにしっかり聞いてもらえる。 | [ 4 3 2 1 ] |
| 4 | 算数は、授業の時のルールが決まっている。    | [ 4 3 2 1 ] |
| 5 | 算数は、授業の進む速さはちょうどよい。     | [ 4 3 2 1 ] |

☆次のことについて、それぞれ自分の考えを書いてください。

- |   |   |
|---|---|
| 6 | 算数で、3コースにわかれたり少ない人数で授業をしたりすることはどう思いますか？ |
| 7 | 算数の授業は、児童が何人くらいいるのがいいと思いますか？            |
| 8 | 担任ではない先生に、いくつかの教科の授業を教えてもらうことはどう思いますか？  |

☆自分の学習活動をふりかえってください。

- |    |                        |             |
|----|------------------------|-------------|
| 9  | 学習の用意をいつもわすれずに準備した。    | [ 4 3 2 1 ] |
| 10 | 学習の内容をノートやワークシートにまとめた。 | [ 4 3 2 1 ] |

☆その他、授業について感じたことを自由に書いてください。



-----

-----

-----